

令和3年度日本赤十字豊田看護大学キャンパスライフ アンケート結果

1. アンケート結果の要約

本学のキャンパスライフについて、利用度・満足度ともに概ね高い評価結果でした。

1) 学部生の結果

全学年を通して、「図書館サービス」「大学からの各種情報提供」「自習環境」について、利用度・満足度ともに高い評価結果でした。満足度が最も高かったのは「図書館サービス」、利用度が最も高かったのは「大学からの各種情報提供」でした。

学年別の特徴は以下です。

- ・1年生と2年生は「クラブ・サークル活動支援」の利用度と満足度が、他学年と比べて若干低い結果でした。
- ・3年生から開始する「国試模擬試験」「国試対策セミナー」は利用度・満足度ともに高い結果でした。
- ・4年生は、「チューター制度」の利用度・満足度が他学年と比べて高い結果でした。「進学相談」は利用度が低く、満足度も若干低い結果でした。

2) 大学院生の結果

「図書館サービス」「大学からの各種情報提供」の満足度・利用度が高い結果でした。

2 明らかになった課題と改善策

アンケート結果から、クラブ・サークル活動の支援の利用・満足度の低さと、進学相談、進路相談の利用の低さが課題であることが明らかになりました。以下の改善策に努めます。

1) クラブ・サークル活動の支援

感染拡大防止の観点から、活動制限はあるものの、学生間の交流の機会を設定できるよう、学生委員会が学生自治会役員等と話し合いの場をもち、具体的な対応方法を検討し適宜実行します。

2) 進学相談、進路相談

キャリアプランの支援について、教育改善学生委員会委員の学部学生と学生委員会委員等で話し合いの場をもち、進学相談および進路相談の改善方法を協議し適宜実行します。

令和3年度キャンパスライフアンケート結果

- 【調査対象】 後期に在籍する学部学生及び大学院生。ただし、休学者は対象から除外。
- 【調査方法】 Microsoft Formsを使用した自記式アンケート調査（無記名）
- 【実施期間】 令和4年1月12日（水）～1月28日（金）
- 【回答率】 全体37,5%（1年生53,7% ・2年生31,7% ・3年生29,3% ・4年生32,6% ・大学院生46,7%）
- 【その他】 ・「メンタルヘルス相談」「ハラスメント相談」「健康相談」は利用度ではなく利便性を問いている
- ・1～5の5段階評価とし、5が最大評価値である
 - ・分布図内のプロット（打点）は、回答の平均値を示している

